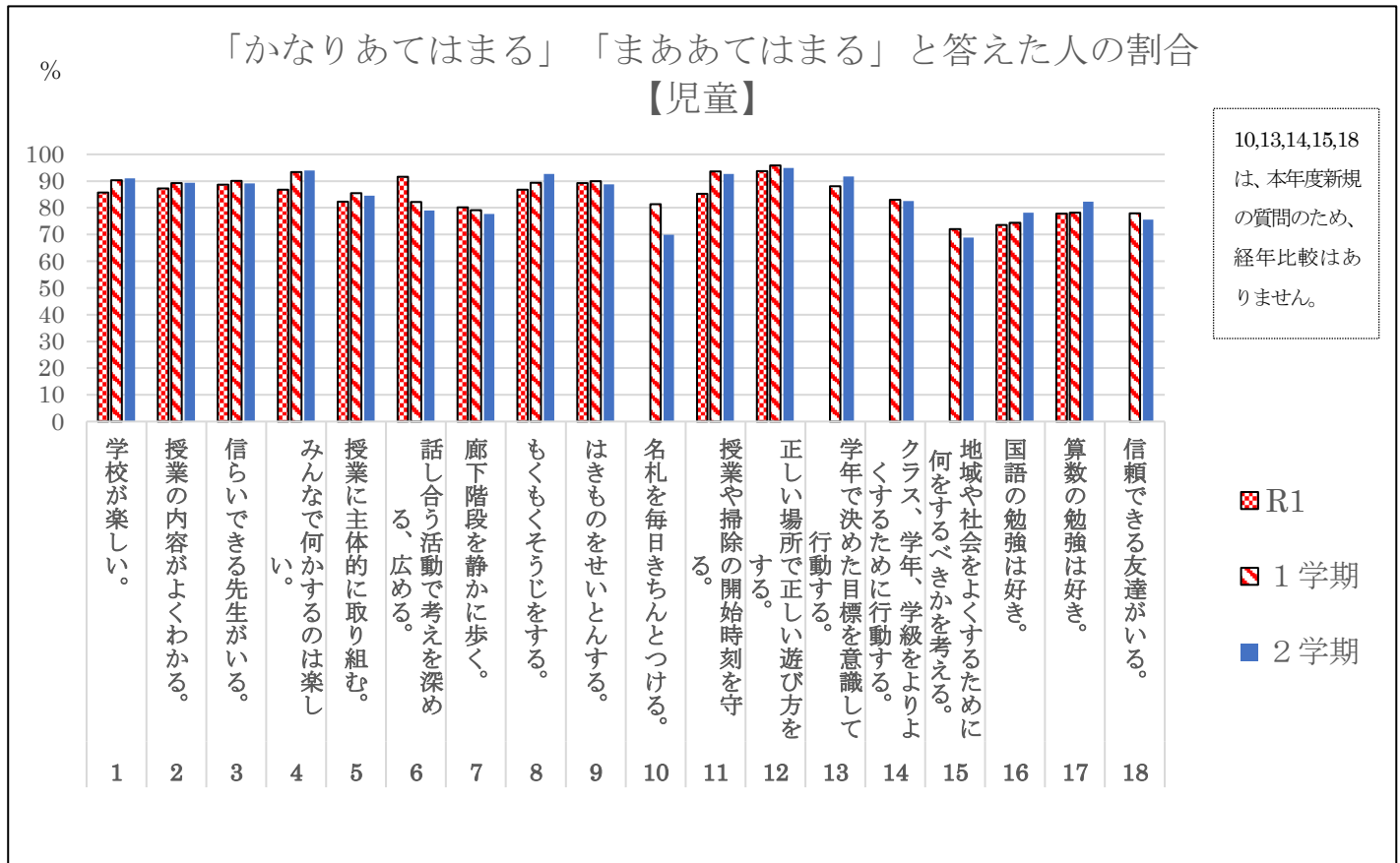


令和2年度 児童・保護者アンケートの結果

菊川市立六郷小学校

2学期末には、アンケートへの御協力ありがとうございました。アンケート結果を全職員で分析し、成果と課題を明らかにしました。そして、今後どのように取り組んでいくか、検討を重ねてきました。ここでは、アンケート結果と、その分析・考察を報告します。

1 児童アンケートの結果



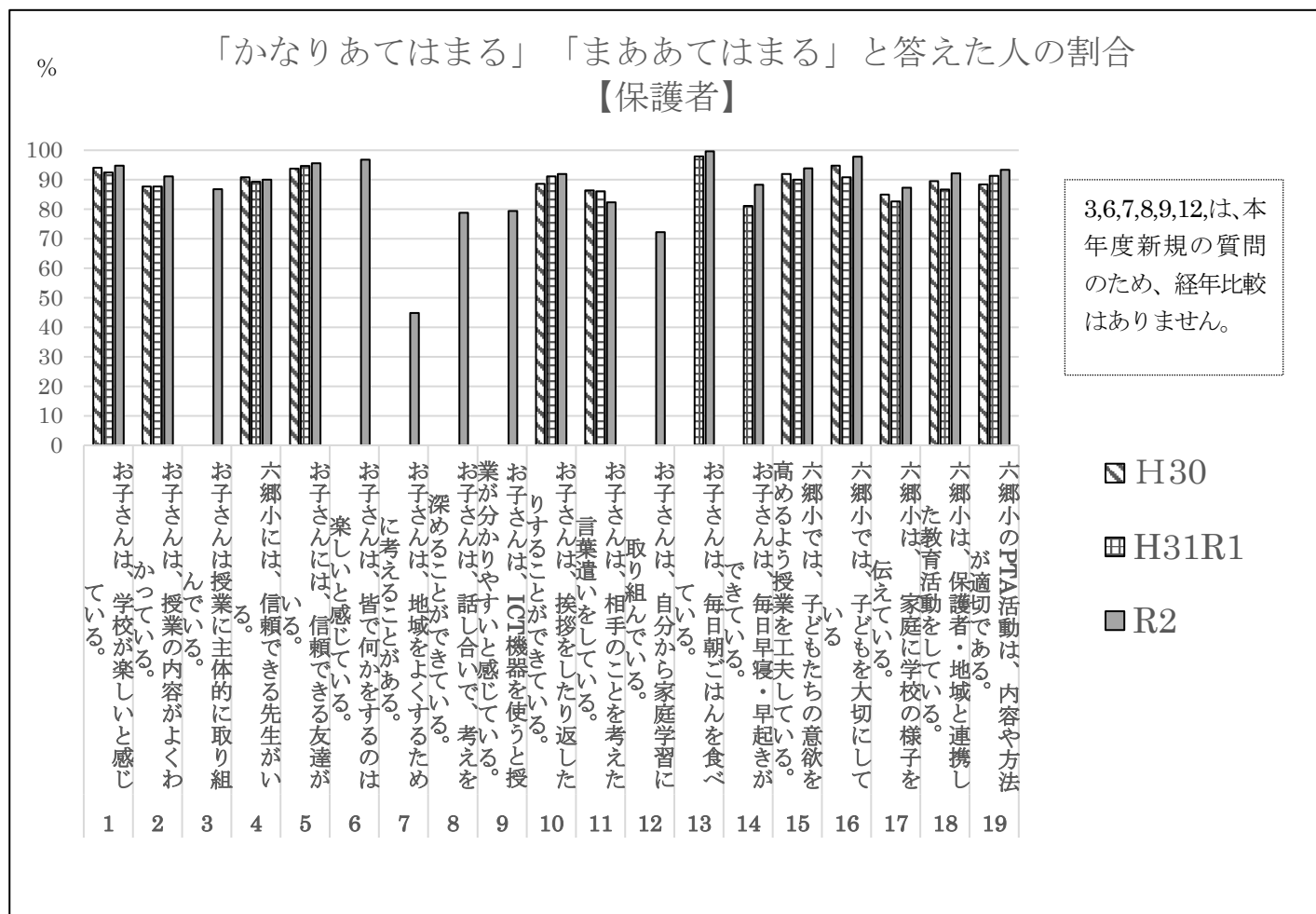
○全体を見ると、昨年度より本年度1学期、1学期より2学期とアンケートを重ねていくにつれ、数値が上昇しています。アンケートの集計を全体の数だけを見て考察するのではなく、誰がどんな回答をして、1学期と答えが変化しているか等、個々の回答により注目するようにしました。さらに、個別に声かけを行ったことで子どものSOSにすぐに気づき、迅速に対応できたことが、結果として表れたと言えます。

○「6 話し合う活動で考えを深めたり広めたりすることができた」について、昨年度と比べると数値が下がっています。本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、授業内での話し合い活動は、あまり行わないようにしています。昨年度まで、対話を通して自分の考えを深める面白さや充実感を子どもは味わっていたため、子どもの思いに沿うことが難しかったためだと考えられます。「主体的で対話的で深い学び」が今後の新しい教育観として求められています。これまでの積み上げを活かして、話し合いの方法を見直したり、「対話」の意味を再確認したりして、授業改善を進めていきます。

○「3 信頼できる先生がいる」「4 みんなで何かをするのは楽しい」について、おおむね安定した人間関係の中で生活できていると考えます。「〇〇が好き」「〇〇が楽しい」という前向きな気持ちを一層大切に、温かな人間関係の中でどの子どもも安心して生活ができるように努めていきます。

○「7 廊下歩行」や「9 履き物の整頓」など、学校や社会のルールについて、子どもの自己評価が下降気味です。教師が意図的に声をかけるときは意識が高まり達成できますが、持続することが難しいです。自分から意識して行動できるようにしたり、声かけの方法を見直していきたいと思えます。

2 保護者アンケートの結果



- 子どものアンケート同様に、保護者の方の回答も昨年度よりも高い評価をいただきました。昨年度の評価を分析し、子ども対応などの学校体制を見直した成果であると考えます。しかし、低い項目等もありますので、引き続き、改善に努めていきます。
- 「1 学校が楽しい」「4 信頼できる先生がいる」「16 子どもを大切にしている」について、高い評価をいただきました。より一層、一人一人のよさや伸びを見つけ広めていくことが、子どもにとって「楽しい学校」「伸びる自分」につながることを自覚し、努めていきます。
- 保護者の皆様や地域の方の御支援をいただき、感染症対策に配慮しながら様々な活動を行うことができました。子どもの輝く目が、充実した学びを物語っていました。ありがとうございました。
- 本年度、新たに加わった問いが全体的に数値が低く、特に「3 授業に主体的に取り組む」や「12 自分から家庭学習に取り組む」など、自主性や主体性が身につけていることを問うものが8割程度に留まりました。本校子どもは、目標が明確になれば一生懸命取り組むことができます。しかし、自ら課題を見つけたり、粘り強く取り組み続けたりする力が弱いようです。次年度に向けて、自主性や主体性を効果的に育む教育活動に力を入れていきます。
- 「夜遅くまでお勤めされて、本当に御苦労様です。」と多くの方からありがたい言葉を頂きました。心から感謝申し上げます。社会全体で働き方改革を進められていることから、学校としても業務改善を行い、効率の良い働き方に努めます。